

日本老年歯科医学会支部セミナー主催および共催の申請時チェックリスト

申請の際は、事前に本チェックリストにて確認いただいたうえで申請書をご提出ください。申請後、申請書およびこちらのチェックリストを基に担当委員会にて承認の可否を審議させていただきます。

- 開催形式を以下から選ぶこと
 - 1 主催である（単独開催の支部セミナーである）
 - 2 主催である（共催団体がある支部セミナーであり、本会支部が主催である）
 - 3 共催である（共催団体がある支部セミナーであり、別団体が主催である）
- 申請時（現在）はセミナー開催日の 3 か月以上前である
- 老年歯科医学会員のメリットが合理的な理由で説明できる（本会会員の参加費、単位ほか）
- 運営計画実現可能か（日程、資金計画、会場場所、会場規模、参加者の募集方法の点で）
- 資金計画（謝金・交通費）の点で、講師人数が過剰ではないか
- 講師謝金または講師資料代・交通費の合算が原則（支部セミナー費上限）20 万円を超えない
- 主催・共催の実態が客観的に説明できるか（例：ホームページ、ポスター等への記載方法が主催、または主催に準ずる表記になっている（予定でも可）。支部長挨拶がプログラムに予定されている。）
- 日本老年歯科医学会の紹介機会（スライド紹介・パンフレット配布等）を設けているか
- 支部セミナー費の使途が妥当か。共催先の経費を補填するものとなっていないか。

※使途をチェックする

- 会場費
- 講師謝金
- 講師旅費
- 印刷費
- 通信費
- スタッフ交通費

記名

支部長

(年 月)